

令和4年（2022年）5月24日

豊中市長 様

社会福祉法人 豊中市母子寡婦福祉会
理事長 佐々木 文子

令和3年度豊中市立母子父子福祉センター管理状況報告書

標記について豊中市立母子父子福祉センターの管理運営に関する基本協定書第25条第1項の規定により、別紙のとおり報告します。

(1) 管理運營業務の実施状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業名		事業内容
就労支援講座	介護職員初任者研修	5/7～8/15(日) 15回 定員9人 受講者8人 受講者合計120人 修了試験受講者数8人 資格修了証認定者数8人
	事務職をめざすための日商簿記3級検定対策講座	9/5～11/21(日) 23回 定員9人 受講者 8人 受講者合計143人 検定試験申込者数7人 受験者数6人 合格者数2人
	ビジネスパソコン基礎講座	10/7～12/2(木) 9回 定員8人 受講者8人 受講者合計61人 検定試験申込者11人 受験者数11人 合格者数9人
	医科医療事務3級検定講座	1/9～3/13(日) 19回 定員9人 受講者 9人 受講者合計 140人 検定試験申込者9人 受講者数 8人 合格者数 8人
学習支援講座	ひとり親家庭学習支援教室	4/10～3/19 毎週(土) 【4月第1土曜日・休館日・日祝除く】 年間授業数41回(当初48回のところ新型コロナウイルス感染症再拡大の影響で5、6月は復習予習のプリントによる解答・添削で実施した。また8、9月は学年別に午前午後に分け、2部制とした。) 年間出席者数 中学生 375人 高校生 148人 合計523人 ※夏季講習 8/16(月)・8/17(火) 計2回 出席者数 中学生18人 高校生16人 合計34人 ※冬季講習 12/27(月)・12/28(火)・1/6(木) 計3回 出席者数 中学生22人 高校生22人 合計44人 ※プリント学習 5/21(金)郵送 中学生12人 高校生5人 6/10(木)郵送 中学生12人 高校生5人 計2回 参加者数 中学生24人 高校生10人 合計34人 ※オンライン学習 10/20～3/30 中学2年生2人 中学3年生3人の参加 タブレットを貸与し自宅でオンライン週1回60分程度全20回 参加者数 中学生101人 緊急事態宣言が再発令されたので、5月6月はプリント学習に切り換えたり、8月9月は時間を午前と午後と学年別に分けた2部制での実施とした。10月からは、タブレットを貸与し自宅で講師と一対一のオンライン学習を実施した。発令が解除になり再開され、生徒同士久しぶりに会えたことを喜んでいて。受験生については入試への意識が高くなり積極的に質問をするなど良い雰囲気が進められた。他の生徒には提出物をきっちり出せるように指導したり学習のフォローを行ったりした。夏季講習・冬季講習を開催し、長期の休み中も勉強をする習慣が身に付いた。11月には今年度初のお昼ごはん提供を実施し、おにぎりを配り喜んでいただけた。クリスマス時期と年度末には図書カードをコロナ禍で頑張っている生徒さんに配布した。
生活支援セミナー	奨学金制度説明会	7/4(日) 定員8人 参加者11人 内容：日本学生支援機構や大阪府育英会、母子寡婦福祉資金、豊中市奨学金、国の教育ローン、社会福祉協議会の教育資金貸付制度についての説明、質疑応答 講師：豊中市進路選択支援事業 相談員 (社福) 豊中市社会福祉協議会貸付相談員 豊中市こども未来部 子育て給付課 貸付担当者
相談	平日(10:00～16:00)	年間相談件数 面接72件(内男性4件) 電話194件(内男性26件) 合計266件
	弁護士相談	年間相談件数 夜間21件(内男性2件) 土曜日25件(内男性5件) 合計46件(内男性7件)
	専門相談	年間相談件数 計33件(内男性1件)

事業名		事業内容
レクリエーション	先取り！夏休み工作	7/18（日）定員20人 参加者：父母10人 子ども10人 <u>合計20人</u> 夏休みに先駆けて、夏休みの自由研究の助けになればと思いモザイクタイルを使用したコースター作りを実施した。親子で試行錯誤しながらタイルを配置し色とりどりの作品を完成させた。仕上げの目地材が乾く間、輪投げや釣り、くじ引きなどをして楽しんだ。密にならないよう人数制限や換気の徹底をしたうえで実施した。
	母と子・父と子のバスツアー	11/28（日）定員60人 行先：姫路セントラルパーク 参加者：母30人 大学生1人 高校生2人 中学生4人 小学生20人 幼児6人 <u>合計63人</u> 内容：2年ぶりの開催となったバスツアー。応募人数は定員をはるかに上回り開催を待ちわびていたとお声をいただいた。感染拡大防止策として、座席に余裕をもたせ、75%の人数で間隔をあけて乗車した。姫路セントラルパークでは、バスに乗ったままのドライブスルーサファリ40分を全員で満喫した後、遊園地で自由行動。フリーパスでアトラクションを楽しみ、1,000円分の園内共通券で昼食やお土産を購入した。最後キャッスルホールで一堂に会しビンゴ大会を実施、ひとり親家庭同士の交流を図った。
	親子で楽しいクリスマス	12/12（日）定員60人 参加者：母24人 子ども32人 <u>合計56人</u> 今年のクリスマス会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三密を避け実施した。デコパージュをしたトートバッグを釣り、それをエコバッグとして利用しながら、くじ引き、ボウリング、ボール入れ、マジック見学、輪投げの各ゲームを家族ごとに順番に回ってもらった。今回は親御さんにも輪投げに挑戦してもらい子が親を応援する姿が見られた。コッペパンのサンドウィッチ、サンタさんからの手紙をお土産として持ち帰ってもらった。
	さよなら・ありがとうセンター	3/27（日）参加者：概ね50人 開催場所：母子父子福祉センター2階 建替えることになった母子父子福祉センターに、最後の感謝とお別れをしてもらう目的で実施した。コロナ禍であったので、広報での告知は行わなかった。センターの歴史、由来をパネル展で示し、会議室の壁に手型アートの桜の花を満開に咲かせ、懐かしいフェスティバルのDVDを上映し、思い出話にも花を咲かせてもらった。廊下の楽書きコーナーやリサイクルでは親子で一緒に楽しむ姿が見られた。
貸室	会議室	年間合計 329件/ 2,894人
	和室	年間合計 273件/1,034人
	会議室・和室 合計	年間合計 602件/3,928人
研修	母子相談員研修	相談員2人 年3回受講（書面開催1回含む）
	人権研修	常勤職員2人 年2回受講
安全管理	消防訓練 講習会 設備点検	消防訓練年1回実施・安全管理合同会議年1回 非常時通報装置使用方法の講習会年1回実施 設備点検（消防・自動ドア・電気・空調）

※新型コロナウイルス感染症の影響

1、参加者、利用者の状況

- ①、就労支援講座 4つの講座とも例年の定員のほぼ半数の参加者で実施した。
- ②、学習支援教室 継続者や問い合わせがあった方のみで開始、7月に広報掲載にて募集、部屋を2つ使用し密にならないように実施した。
- ③、相談事業 6月7月の弁護士相談はZOOM によるオンラインで実施した。通常相談と専門相談は前年とほぼ同じであった。
- ④、レクリエーション バスツアーは定員の75%で実施、3密を避けた夏休み工作やクリスマス、さよなら・ありがとうセンターの催しを行った。

2、指定管理者に求められるサービス水準

	確保すべきサービス水準	3年度実績
①、事業利用者延人数	1,000人	1,400人
②、相談件数	150人	345人

(2) センターの利用状況

ひとり親家庭の悩み一般・離婚前相談・法律相談・専門相談

令和3年度

		面接		電話	男性		合計
					面接	電話	
一般相談	就労	0	0	0	0	0	0
	生活	2	0	5	0	7	7
	健康	0	0	0	0	0	0
	離婚前	59	2	122	4	187	187
	子ども	5	1	25	1	32	32
	その他	2	1	16	21	40	40
	小計	68	4	168	26	266	266
		72		194			
弁護士相談	弁護士	夜間	夜間	/	/	夜間	夜間
		19	2			21	21
		土曜	土曜			土曜	土曜
		20	5			25	25
	小計	39	7			46	46
		46					
専門	専門	32	1	/	/	33	33
	小計	33					
合計		139	12	168	26	345	345
		151		194			

(3) 使用料の収入状況

・会議室

年間利用件数 329 件
 年間利用者数 2,894 人
 うち年間利用料 11 件 7,700 円

・和室

年間利用件数 273 件
 年間利用者数 1,034 人
 うち年間利用料 42 件 25,600 円

・会議室と和室の合計

年間利用件数 602 件
 年間利用者数 3,928 人
 うち年間利用料 53 件 33,300 円

(4) 管理運営業務に係る経費の収支状況

(4) 管理運営業務に係る収支状況

勘定科目		予算額	決算額	摘要	
収入項目	事業費収入	11,550,000	11,464,850	指定管理委託料	11,464,850
		1,811,000	1,226,008	介護職員初任者研修参加費収入	40,000
				日商簿記3級資格取得講座	59,950
				ビジネスパソコン基礎講座参加費収入	24,000
				医科医療事務検定3級講座参加費収入	108,000
				学習支援教室参加費収入	600,000
				夏休み工作参加費収入	5,000
				バスツアー参加費収入	361,000
				クリスマス会参加費収入	28,000
受取利息配当金収入	58				
収入合計	13,361,000	12,690,858		12,690,858	
支出項目	人件費	5,680,000	5,805,558	職員俸給（休日・時間外・母子会相談員含む）	3,666,430
				法定福利	537,018
				非常勤職員賃金（土・日・祝日）	1,008,510
				非常勤職員賃金（清掃）	593,600
	報償費	1,349,400	699,500	法律相談弁護士	467,500
				専門相談員	198,000
				奨学金制度説明会講座謝礼金	5,000
				イベントスタッフ	29,000
	賃借料	42,000	0	給与会計システムリース料・駐輪代	0
	需用費	2,200,000	2,089,711	事務消耗品	4,812
				事業消耗品	111,670
				行事費	901,449
				電気・ガス・水道代	577,255
				印刷製本費	90,200
				銀行振込手数料	11,495
				行事等保険料	0
				研修・イベント交通費	2,500
				施設維持管理修繕代	14,850
				事務所電話代・郵便代	375,480
	委託費	3,164,600	4,096,089	介護職員初任者研修講師委託料	88,000
日商簿記3級講座				371,605	
ビジネスパソコン基礎講座講師委託料				367,950	
医科医療事務検定3級講座				393,750	
学習支援教室委託料				2,874,784	
支出合計	12,436,000	12,690,858		12,690,858	
当期經常活動資金収支差額		0			
前期末支払資金残高		0			
当期末支払資金残高		0			

(5) 安全管理対策の状況

①避難訓練の実施：年1回

年1回 合同会議

11月1日(月) 消防避難訓練 (ゆたか保育園・センターによる合同消防
訓練1階～3階・保護司会・包括施設管理センター)

※10月22日(金) 消防避難訓練合同会議

水害・火災を想定して、避難経路の確認や通報の仕方、放送機器の使用方
法、消火器設置場所を確認するなど、職員の安全管理の意識を高めた。

②事業における損害賠償保険：豊中市の市民総合保険で対応

令和3年度の事業において事故やけがによる保険対応はなし。

(6) 自主事業実施状況及び収支状況

①自主事業の実施状況

※センター使用(減免)

※	No.	事業名	日時	参加人数
※	1	ペン習字	第1・第3金曜日	151人
※	2	あみもの	第1・第3火曜日	50人
※	3	健康体操	7/14(水)	15人
	4	お母さんバス旅行	10/10(日)	20人
※	5	茶話会	11/17(水)	13人
※	6	クラフト	12/8(水)	15人
※	7	会議	1/19(水)	12人
合計				276人

②経費の収支状況

※センター使用（減免）

収入	ペン習字講座に係る教本印刷費	1,790 円
	編み物講座に係る教本印刷費	2,000 円
	お母さんバスツアー参加費	114,000 円
	合計	117,790 円
支出	ペン習字講座に係る教本印刷費	1,790 円
	編み物講座に係る教本印刷費	2,000 円
	お母さんバスツアー中止に伴うお土産代	300,540 円
	その他茶話会等の事業費用	17,470 円
	合計	321,800 円

(7) その他甲が必要と認める事項

豊中市母子寡婦福祉会に関するもの

① 会議 ※センター使用（減免）

役員会（定例）→年間 5 回

理事会→年間 3 回

評議員会→年間 2 回

監査→年間 1 回

②豊中市受託事業

・ひとり親家庭等日常生活支援事業

利用状況：8.5 時間/2 件

以上